

令和4年度（2022年度）上期輸送実績の概況

令和4年度（2022年度）上期における内航輸送量の合計は、前年度同期比では96.0%の1億7,354万4千トン/klとなった。

半導体の供給不足のほか、中国国内の都市封鎖による部品供給の混乱もあり、自動車の国内工場のラインの稼働が停止したことから自動車生産が低調となったため、自動車の輸送のみならず鉄鋼においても自動車向けの鋼材需要が低迷し、内航輸送量全体を押し下げる結果となっている。また、ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー価格の上昇、資源高や急激な円安等の背景もあり、前年に見られたコロナ禍からの回復も一転、減少に転じている。

上期の貨物船の輸送量は、1億1,149万6千トンで95.1%となった。

品目別に前年度同期比で輸送量を見ると、鋼材が90.3%。自動車生産の減少に伴う鉄鋼生産の需要減少の影響が大きく輸送も低調に推移した。

原料は95.3%。石灰石については前年の製鉄所の閉鎖から輸送量の減少が続いたほか、鉄鋼やセメントの需要減少の影響を受けている。

燃料は79.2%。石炭については福島県沖地震で東京・東北電力管内の石炭火力発電所等の停止のほか、漏水事故による碧南石炭火力発電所の停止や、磯子石炭火力発電所のトラブル等が相次ぎ発生し大きく減少した。

紙・パルプは93.1%。前年同期においては、製紙工場の操業停止を前にした紙製品の送り込みが見られていたため、反動減となった。

雑貨は103.2%。コロナ禍で初めての移動・行動制限のないゴールデンウィークや夏休みシーズンを迎えたことや、値上げ前の駆け込み需要も相俟って、飲料、食品は堅調な輸送が見られたが、一般雑貨全体では伸び悩んだ。また、コンテナについては釜山港の混雑等から日本寄港便の横持ち需要が見られたほか、円安を背景としたCKD輸出の横持ち輸送が好調に推移した。一方で、大雨の影響から奥羽本線でJR貨物の運休があり、内航船による代行輸送が一部で見られた。

自動車は98.9%。半導体をはじめとする供給制約の影響で自動車生産は低迷している。前年は低い水準で推移しており、それとの比較となっているため見掛け上は大きな減少となっていないが、輸送のペースは引き続き鈍いものとなっている。

セメントは99.4%。前年の水準と変わらず、低い水準で推移している。セメント価格の値上げが10月にあり、駆け込みの輸送が一部で見られた。

穀物・肥料・飼料は96.8%、機械・プラントは85.1%、砂・砂利・石材は88.3%となった。

上期の油送船の輸送量は5,863万8千トン/klで97.7%となった。黒油が103.5%、白油が98.1%、油脂が99.1%、ケミカルが91.4%。特タン船が90.9%となった。

黒油は製油所間転送のほか、猛暑により石油火力発電所向けの送り込みが旺盛に推移したため、前年の水準を上回る結果となった。

白油は移動・行動制限の解除等を受け、ジェット燃料は引き続き好調に推移している一方で、ガソリンは価格の上昇による需要の回復が遅れより、前年を若干下回る結果となった。

ケミカルや特タン船は中国国内の都市封鎖の影響等により需要が落ち込み、前年の水準を割り込んだ。

[参 考]

関連業界の動向

	令和3年度(2021年度)			令和4年度(2022年度)	増減率	
	上期	下期	年度計	上期	前年同期比	前期比
鉄 鋼	(千t)			(千t)	(%)	(%)
粗鋼生産量	48,423	47,214	95,637	44,804	92.5%	94.9%
粗鋼見掛消費	32,322	32,381	64,702	30,176	93.4%	93.2%
石 灰 石	(千t)			(千t)	(%)	(%)
生産量	65,555	67,138	132,693	63,717	97.2%	94.9%
国内出荷	62,213	64,023	126,236	60,307	96.9%	94.2%
製 紙	(千t)			(千t)	(%)	(%)
紙・板紙国内出荷	11,817	11,201	23,018	10,777	91.2%	96.2%
新聞用紙出荷	982	994	1,976	912	92.9%	91.8%
自 動 車	(千台)			(千台)	(%)	(%)
国内生産台数	3,603	3,942	7,545	3,715	103.1%	94.2%
国内販売台数	2,050	2,165	4,215	1,923	93.8%	88.8%
セメント	(千t)			(千t)	(%)	(%)
国内生産	27,343	28,398	55,741	26,015	95.1%	91.6%
国内販売	18,689	19,181	37,870	18,593	99.5%	96.9%
石 油 製 品	(千kl)			(千kl)	(%)	(%)
燃料油内需量	71,179	82,276	153,455	70,383	98.9%	85.5%

*粗鋼見掛消費量とは、国内出荷量をさす。「生産」+「輸入」-「輸出」

*末尾数値は四捨五入のため、合計欄と合致しないことがある。

*前回発表時データからその後に修正等により変更されているものがある。

2022(令和4)年度【上期】 輸送実績（1号票集計結果表）

（単位：千トン、千kl（一般タンカー））

大分類	品目	2020(令和2)年度		2021(令和3)年度		2022(令和4)年度	前年度 上期比 (%)	前々年度 上期比 (%)
		上期 (A)	下期	上期 (B)	下期	上期 (C)	(C/B)	(C/A)
鋼材	鋼材（一般鋼材）	17,703	22,139	23,225	22,587	20,996	90.4%	118.6%
	鋼材（容積材）	129	176	198	229	165	83.3%	127.9%
	計	17,832	22,315	23,423	22,816	21,161	90.3%	118.7%
原料	石灰石	15,730	17,437	18,442	17,174	17,580	95.3%	111.8%
	非金属鉱	918	1,171	1,248	1,030	1,084	86.9%	118.1%
	金属鉱	245	252	274	286	369	134.7%	150.6%
	スラグ	3,454	3,412	3,271	2,494	2,895	88.5%	83.8%
	その他原材料	6,079	7,110	6,860	6,638	6,761	98.6%	111.2%
	計	26,426	29,382	30,095	27,622	28,689	95.3%	108.6%
燃料	石炭	6,330	6,629	7,298	6,424	5,345	73.2%	84.4%
	コークス	1,649	2,181	2,301	1,966	2,259	98.2%	137.0%
	計	7,979	8,810	9,599	8,390	7,604	79.2%	95.3%
穀物 ・肥料 ・飼料	穀物・飼料	2,538	2,542	2,779	972	2,619	94.2%	103.2%
	肥料	314	315	384	287	442	115.1%	140.8%
	りん鉱石	2	3	3	0	3		
	計	2,854	2,860	3,166	1,259	3,064	96.8%	107.4%
機械・プラント		183	186	188	123	160	85.1%	87.4%
紙・パルプ	木材	550	600	711	428	720	101.3%	130.9%
	紙	763	835	787	686	685	87.0%	89.8%
	パルプ	28	35	44	22	31	70.5%	110.7%
	計	1,341	1,470	1,542	1,136	1,436	93.1%	107.1%
雑貨	一般雑貨	7,654	8,253	8,332	8,021	8,246	99.0%	107.7%
	油脂類	2	1	2	2	2		
	コンテナ	4,454	4,922	5,030	4,921	5,605	111.4%	125.8%
	塩	531	583	567	656	540	95.2%	101.7%
	アルミナ	32	31	28	13	27	96.4%	84.4%
	非鉄金属	354	296	351	349	353	100.6%	99.7%
	計	13,027	14,086	14,310	13,962	14,773	103.2%	113.4%
自動車		20,308	26,178	21,042	21,011	20,808	98.9%	102.5%
セメント		15,888	17,078	15,947	16,091	15,857	99.4%	99.8%
砂・砂利・石材		1,913	1,759	1,533	1,013	1,354	88.3%	70.8%
貨物船 合計		107,751	124,124	120,845	113,423	114,906	95.1%	106.6%
一般 タンカー	黒油	13,312	16,012	14,587	14,594	15,095	103.5%	113.4%
	白油	29,557	32,367	30,310	30,945	29,742	98.1%	100.6%
	油脂	427	449	464	0	460	99.1%	107.7%
	ケミカル	5,427	6,196	6,617	4,404	6,048	91.4%	111.4%
	計	48,723	55,024	51,978	49,943	51,345	98.8%	105.4%
特タン船		6,812	8,315	8,025	6,922	7,293	90.9%	107.1%
油送船 合計		55,535	63,339	60,003	56,865	58,638	97.7%	105.6%
総合計（貨物船+油送船）		163,286	187,463	180,848	170,288	173,544	96.0%	106.3%

注) 末尾数値は四捨五入のため、合計欄と合致しないことがある
過去に発表済みの数量について、発表後に修正した品目がある。

